

# 令和3年度災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会（オンライン） 開 催 要 綱

## 1 目 的

北海道社会福祉協議会では、平成29年4月から常設型の「北海道災害ボランティアセンター」を設置し、災害時におけるボランティア活動の支援体制整備を進めております。

従来の災害ボランティアセンターの支援は、全国の多様な外部支援者を募り、地元支援者と連携して被災者支援を行ってききましたが、昨今の同時多発・広域災害の発生や新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地元における支援体制を強化し、多様な地域住民に災害時の支援の担い手として協力が得られるよう、これまで以上に推進することが求められます。

そこで本研修は、災害時に起こりうるニーズや支援のイメージを明確にし、地域の特性に応じた支援体制の構築を考えるとともに、地元において、災害時における支援の担い手を養成し、支援体制の強化に取り組む人材を育成することを目的に開催いたします。

2 主 催 北海道災害ボランティアセンター（社会福祉法人北海道社会福祉協議会）

3 日 程 1回目：令和3年6月16日（水）、2回目：令和3年6月24日（木）  
※いずれも13時30分～16時30分（入室13：00～）、内容は同一です。

4 開催方法 Web会議サービス「Zoomミーティング」を使用したオンライン研修

## 5 参加対象

- ・ 平時や災害時の支援体制整備の実務に関わる市区町村社会福祉協議会職員
- ・ 災害ボランティアセンターや災害時の支援に関わる行政職員、NPO・関係団体の職員等

6 参加費 無料

7 定 員 各90アカウント（詳細は「参加定員の考え方について」を参照）

## 8 参加申込み方法

### （1）申込みの際の注意事項

- ①グループ演習実施のため、原則1アカウント当たり1名でお申込みください。1つの団体・法人等から複数名（複数アカウント）でご参加いただく場合も、必ず1名ずつお申込みください。
- ②上記による参加が困難な場合、複数名で同一アカウントを使用しご参加いただくことも可能ですが、その場合、定員上は1アカウント（1名の参加者）として取り扱います。「参加代表者」を1名決めてお申込みください。
- ③参加申込時に回答された個人情報、本研修の運営にのみ利用させていただきます（配布資料として通常の参加者名簿のほか、氏名、所属・役職等を記載した名刺型の名簿を冊子にして参加者に配布いたしますので、予めご承知おきください）。

## (2) 申込み方法詳細

- ①下記URL（デジタルチケット販売サービス「PassMarket」）に必要事項を入力の上、いずれの日程も**6月8日（火）17時まで**にお申し込みください。**※申込方法は別添を参照**

参加申込フォーム	6/16 開催分 <a href="https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02g0djxxcin11.html">https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02g0djxxcin11.html</a>
	6/24 開催分 <a href="https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02t04h7sg6p11.html">https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02t04h7sg6p11.html</a>

- ②デジタルチケット販売サービス「PassMarket」による申込みが難しい場合は、別紙「参加申込書」（ワードデータ）に必要事項と、「参加申込書」のデータタイトルに提出日・所属名（例：道社協所属で5/23提出する場合、「【523 道社協】参加申込書」）を入力の上、事務局宛にEメール（d-vola@dosyakyō.or.jp）でお申し込みください。

## 9 プログラム

項目	内容
事前課題	本研修受講までに別添「事前課題」に必ず取り組んでください。 ※研修内容の理解を円滑にするための材料であり、提出は不要です。
時間	内容
13:00～13:20 (20分)	<b>Z o o mミーティングへの入室時間</b> 本研修の参加に必要な情報（URLやミーティングID、パスコード）や研修資料等は、 <u>開催日の前週（金）</u> までに、参加申込時にご入力いただきましたメールアドレスに送付いたします。 ※メールアドレスの入力間違いがあった場合、本研修の参加に係る情報・参加者名簿・資料が受信できませんので、十分にご留意ください。
13:20～13:30 (10分)	<b>テスト動画投影・オンライン研修の注意事項説明</b>
13:30～13:35 (5分)	<b>開会・オリエンテーション</b>
13:35～14:45 (70分)	<b>説明「災害時に起こりうるニーズ・対応する支援」</b> 過去の災害を例に、災害時に発生し得るニーズと、それに対して行っている支援の内容や、支援実施における課題などを学びます。 また、災害ボランティアセンターが果たす役割や意義を学びます。
14:45～15:00 (15分)	<b>休憩</b>
15:00～16:20 (80分) ※適宜休憩を挟みます	<b>グループ演習・振り返り「災害時の支援に必要な要素を考えよう」</b> ※「Z o o mミーティング」の「ブレイクアウトルーム」機能を使用した演習。 「事前課題」の内容を基に、自分の地域で災害が発生し、「説明」にあったようなニーズが生じた場合、どのようなプロセスでどんな支援を行うのか、そのために平時および災害時に必要な要素は何か、現時点で支援が実施できる状況にあるのかを考えます。これにより、被災者ニーズに対し必要な支援をコーディネートする能力を養います。
16:20～16:30	<b>閉会</b>
16:30～17:10 (40分)	<b>フリータイム</b> 講師および参加者同士でご自由に交流いただけます。講師への質疑応答はこの時間にお受けいたします。

## 10 研修講師の紹介

### 一般社団法人 ピースボート災害支援センター (PBV)

東日本大震災を受けて「人こそが人を支援できる」を理念に2011年4月に設立。以降「国内外の災害救援」「防災・減災への取り組み」を中心に活動を行っている。これまでに海外24ヶ国、国内54地域での被災地支援を実施、延べ9万人以上のボランティアをコーディネート。その経験を基に平時には様々な形で防災減災の取り組みを行っており、中でも防災・減災教育プログラムは「災害ボランティア」「自治会や地域住民」「災害ボランティアセンター運営者」「行政」等、対象や目的に合わせた研修や訓練をこれまで900回以上実施し、延べ受講人数は35,000人以上にのぼる。

主な支援先…東日本大震災：宮城県石巻市等（継続中）、

関東・東北豪雨：茨城県常総市等、熊本地震：益城町・西原村等、

胆振東部地震：厚真町・安平町・むかわ町、2019年台風15号：鋸南町等

2020年7月豪雨：球磨村・人吉市 等

主な研修実績…災害ボランティアセンター運営者研修

主催：全国社会福祉協議会

各開催地（茨城、福井、岡山、福岡等）県社会福祉協議会 他多数

## 11 「Zoomミーティング」の使用に係る留意点

### (1) 本研修への参加について

①本研修の参加は、事前に「Zoomミーティング」アプリケーションのダウンロードやアカウント取得をされなくても可能です。本会より事前に送付するURL、ミーティングID、パスワードによりご使用・ご参加いただけます。

②Zoomミーティングへの参加が初めての方は、事前に以下URLより接続テストを行っていただくことを推奨いたします。

〔Zoomテスト〕 <https://zoom.us/test>

③Zoomミーティングの操作方法に関する問合せにつきましては、Zoomヘルプセンター等をご確認ください。

〔Zoomヘルプセンター〕 <https://support.zoom.us/hc/ja>

### (2) 通信環境や必要機器等について

①動画閲覧に関わるインターネット環境整備、閲覧環境に伴う不具合やインターネット通信費用に関しては各自でご対応ください。

②安定かつ高速な通信環境を推奨いたします。パソコン等にカメラやマイク、スピーカーが内蔵されていない場合は、別途ご用意いただく必要があります。

③ミーティング内や周囲の音声が漏れることを防ぐために、人が少なく音漏れの心配がない場所で参加されるか、ヘッドセットの使用を推奨いたします。

④同じ場所で複数のマイクやスピーカーを使用すると、ハウリング（不快な音声が発生する等の音声トラブル）が発生しますのでご注意ください。マイクを1台にする、発言者以外はマイク機能をオフにする、スピーカーを使わずにヘッドホンを使用する等により、ハウリングの発生を防止できます。

### (3) 研修参加について

- ①申し込みいただいた方の参加確認のため、当日は「ビデオを開始」して常時顔の見える状態にし、「表示名」は所属や氏名がわかるものに設定してください。(本会より指定いたします)
- ※表示名は「設定」のうち「プロフィール」の「マイプロフィールを編集」から「表示名」を変更できます。
- ②研修中は発言者以外のマイク機能をオフにしてください。
- ③表示を「スピーカービュー」に設定すると、発言者を拡大表示できますので、講師の説明時間は「スピーカービュー」に設定してください。なお「ギャラリービュー」に設定すると研修参加者全員を表示することができます。
- ④プログラムの演習では、「Zoomミーティング」の機能の1つである「ブレイクアウトルーム」を使用したグループ演習を行います。

### (4) 禁止事項

本研修の資料や動画・音声等の一部及びすべてを撮影・録画・録音することや2次利用(複製・転載等)すること、詳細内容についてSNS等に投稿することを禁止とさせていただきます。

## 12 その他

本研修を受講されることにより、令和3年12月に開催予定の「初期支援チーム研修会(オンライン) ※内容を調整次第ご案内いたします」にご参加いただけます。「初期支援チーム研修会」は、発災初期における行動や心構えの習得を目的として開催いたします。災害支援の体制整備に向けて、こちらの研修受講についても併せてご検討ください。

## 13 申し込み、問い合わせ先

北海道災害ボランティアセンター(北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課内)

担当: 三上・坂本

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 2階

Tel 011-271-0683 / E-Mail [d-vola@dosyakyo.or.jp](mailto:d-vola@dosyakyo.or.jp)

### 参加申込みURL(デジタルチケット販売サービス「PassMarket」)

○6/16開催分○

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02g0djxxcin11.html>

○6/24開催分○

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02t04h7sg6p11.html>

📧ご希望の開催日を選択し、上記URLをクリックしてお申込みください。

※参加申込み後の変更やキャンセルは、Tel (011-271-0683)

もしくはE-Mail (d-vola@dosyakyo.or.jp) よりご連絡ください。

**\*本研修の申込方法\* 必ず以下の手順の通りに操作してください。**

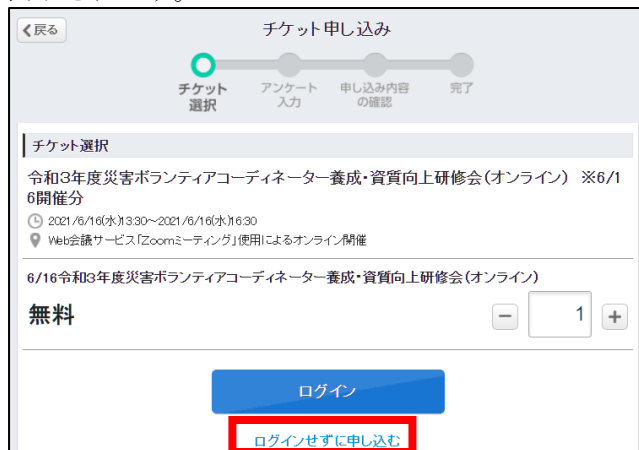
①開催日を選択し、該当するURLをクリックしてください。

②URLをクリックすると、以下のページが開かれます。

「イベント情報」や「当日の受付方法」の記載内容を確認し、右の「チケットを申し込む」をクリックして参加申込みのページに進みます。



③「チケットを申し込む」をクリックすると、以下左の画面が表示されますので、数字のところには触れず、「ログインせずに申し込む」をクリックしてください。クリックすると以下右の入力画面が表示されます。



④情報入力後に、以下のように入力内容の確認画面が表示されます。

※入力内容を必ずご確認ください (以下の画面はサンプルのため、氏名やアドレスは消去しておりますが、通常は入力内容が反映されて表示されます)。

※「4桁のパスワード」は申込状況の確認等に必要となるため、必ず設定してください (本研修の申込みには使用しない可能性もありますが、【必須】のため、入力しないと申込みが完了できません)。

※下の「Rokt 利用規約」については使用しませんので、チェックを外してください。

⑤上記の操作が終わりましたら、「申し込みを確定する」をクリックしてください。

戻る

### チケット申し込み

チケット選択   アンケート入力   **申し込み内容の確認**   完了

---

#### お客様情報

**お名前【必須】**

例) パスマ                      例) タロウ

**メールアドレス【必須】**

例) xxxxxx@yahoo.co.jp

※お申し込み完了メールを受け取るメールアドレスをご入力ください。

**4桁のパスワード(半角数字)【必須】**

※チケットを紛失時などに利用されます。

---

#### チケット情報

令和3年度災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会(オンライン)  
※6/16開催分

2021/6/16(水)13:30~2021/6/16(水)16:30      変更

Web会議サービス「Zoomミーティング」使用によるオンライン開催

チケット名	枚数
6/16令和3年度災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会(オンライン)	1枚

---

#### Rokt利用規約

Rokt(シンガポール)に対する個人情報の提供に同意し、おすすめ情報やクーポンを受け取る。

**申し込みを確定する**

⑥「申し込みを確定する」をクリックすると本申込みは完了となります。

完了画面となることと、入力されたアドレス宛に「passmarket-master@mail.yahoo.co.jp」のアドレスより「申込完了メール」が届きますことをそれぞれご確認ください。

※本申込みによりQRコードが生成されますが、本研修会では使用しませんのでそのままにしてください。

## デジタルチケット販売サービス「PassMarket」とは

「PassMarket」とは、「Yahoo! JAPAN」が提供するデジタルチケット販売サービスです。

「Yahoo! JAPAN ID」を使用してユーザー登録をすると、案内したい内容(研修、災害ボランティア活動、イベントなど)の情報を入力し、参加者の申込フォームや3種類いずれかの「チケット」を作成することができます。

なお、無料チケットのイベントを作成する場合には、無料で使用することができます。この「チケット」により、災害ボランティアセンターの受付事務の軽減が期待できます。

\*デジタルチケット販売サービス「PassMarket」: <https://passmarket.yahoo.co.jp/>

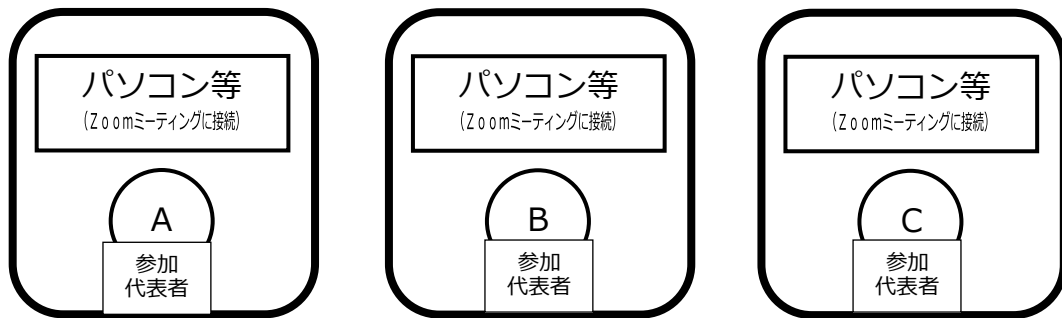
\*使用方法等の資料ダウンロード: <https://blog-passmarket.yahoo.co.jp/archives/document.html>

## 参加定員の考え方について

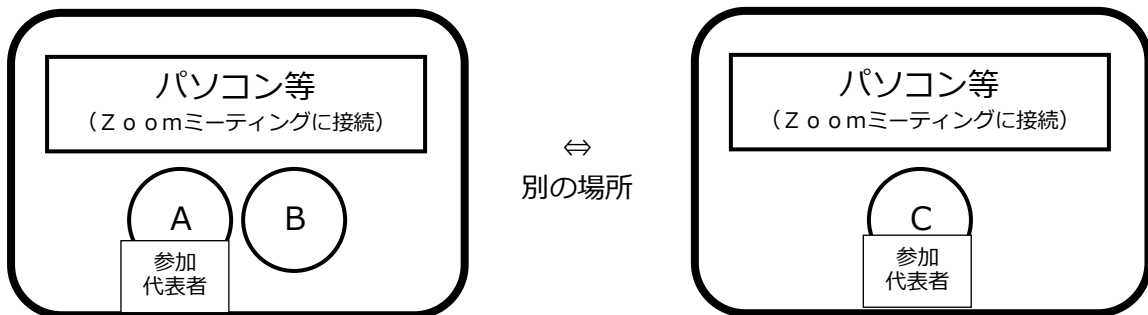
たとえば、市町村社協に所属する職員が3名（職員A・B・Cとする）参加する場合、次の3つのパターンが想定されます。

① 3台のパソコン等を使って3名が参加する場合（それぞれ別の場所）

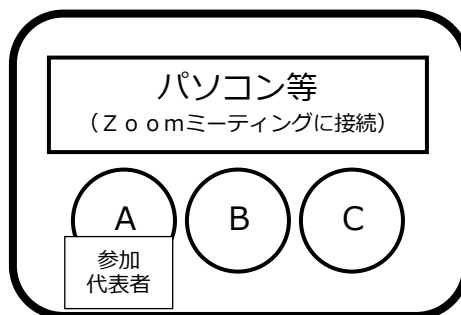
⇒ 参加定員上は3アカウントで計算。 ※本研修ではこの参加方法を推奨いたします。



② 2台のパソコン等を使って3名が参加する場合 ⇒ 参加定員上は2アカウントで計算。



③ 1台のパソコン等を使って3名が参加する場合 ⇒ 参加定員上は1アカウントで計算。



※複数名で同一アカウントを使用される場合、以下にご留意ください。

- ・音声トラブルが発生する可能性が高くなります（職員同士の小声の会話もマイクが拾い、他の参加者に漏れ聞こえる可能性があります）。
- ・研修全体（演習含む）を1名の参加者として取り扱います。

※参加申込みは1アカウントごとに別々に行ってください。